

# Chiyoda Times vol.7

2020年  
7月17日

▼藤井さん（右から三番目）



大阪支店

## 藤井 長年

### 「失

敗こそ宝だ。教訓にして同じ失敗は2度と繰り返さない」と話す藤井長年。2010年に入社し、塗装工事の受注とその施工管理を担う。現在は部長である。藤井はこれまでどのように仕事に向き合ってきたのか、その人柄と仕事のエピソードについて迫った。

### 私生活では 囲碁教室へ通う

囲碁はもともと子供の頃から少し知っていた。60歳になった時に、「ぼけ防止のためにやらなきゃいけない!」と思い立ち、本格的にやり始めることにしたのだ。教室に通うも、1か所では物足りない。先生が同じだと教えることも一緒に対局する相手も同じだ。そこで他の教室にも通うことにし、3か所に通うようになった。三者三様の教え方と学びがあり、楽しみながら腕を磨いている。

### 発注者の要望には 全力で応える会社

「うちの会社のいいところは、お客様のどんな注文に対しても『できません』とは決して言わないところ。『できません!』と応えるところがいいところですね。まあそれで後々困っちゃうこともあるんですけど(笑)」

藤井は入社してから10年経つが、会社のそんな姿勢をずっと見てきた。すごいことだと思っている。無理な注文をしたお客様もまた喜んでいただけるので、やりがいもある。入社した当初はこれほど長い期間勤めるとは思ってもいなかったが、続けているのはやはりこの会社と仕事が好きだからだ。ただ、あまりにも無理難題を言われて「できません!」と言って、結局で済まずに困ったこともあった。後々発注者にも迷惑をかける。それなら最初に、「こういう条件でならできませんよ」と最初から話しておけばお互いにスムーズに仕事をこなせるはずだ。

### 大失敗をする

入社してから3、4年の頃だった。仕事にも慣れた頃、こちらの工事を確保しないままに工事を受注してしまっただけの仕事量ができる人数が全く足りない、集まらないことが発覚し、真っ青になった。

「何かあった時には、もう退職するし

かない」。

そこまで思い詰めた。社内の人間たちはこの危機に一丸となって動いた。なんとか人をかき集めようと奔走してくれた。会長や専務が、どこの協力会社ならその仕事をやつてもらえるか、手当たり次第に当たった。こうした努力のおかげでなんとか人を集めることに成功。だがまた、実際の現場仕事をしてくれる人たちにも苦勞をさせることになった。色々な準備をしなければならず、工期も迫っている。厳しい内容だった。そんな中で、監督をはじめとした現場の人間たちはどうか工事を無事終わらせ、仕事を完了したのだった。この時のことは本当に申し訳なく、心から感謝している。

### 仕事は準備が 一番大切

仕事で失敗したことは無駄にはしない。成功よりもむしろ失敗例の方に学ぶべきところがたくさんあると思っっている。受注した後での失敗で学んだことは、工事工程や場所など、一つ一つを注

### 変わりゆく業界に ついていく

意深く調べてやらなければならないということだ。そうしなければ現場が始まってしまっただけ、予期せぬトラブルで色々な失敗をしてしまうことが多い。仕事全体を問題なくやり遂げるためには、準備としてまずは協力会社を決定すること。そして施工計画書を作る最初の準備段階をしっかりやることだ。これをすれば仕事の半分が終わる。あとは施工計画書に従って実際の現場工事をやるだけである。このことが心底からわかったのは、失敗した事例が大きかった。「失敗は避けられない。でもきちんと教訓にして、2度、3度と繰り返さないようにすることはできます。それが大切です」と藤井は話す。

2020年はコロナ感染症の問題があ

った。この問題も含め、将来的に業界がどう変わっていくのかを見極め、工事会社として取り残されないようにしないといけないと考えている。準備の段階

で何かが変わってくるだろう。対処していくためには、社員同士の協力、知識の共有、共通の認識を持つために、知識や技術資料を共有するデータベースの構築をすることが一番効果的だ。建設業界もやり方が変わるだろう。機敏に察して自分たちもついていけるようにしておかなくてはならない。自分も微力ながら会社に貢献していきたいと考えている。

これからも藤井はその前向きな姿勢で、千代田塗装工業の成長を支えていくことだろう。

### 企業情報

- ◆ 設立年：1949年10月
- ◆ 年商：12.0億円
- ◆ 従業員数：24名

※2020年3月時点





インタビューを飾ってくださった



# 藤井長年さんへのメッセージ

巻頭インタビューに登場していただいた藤井さんと親しいお二人に、第一印象や思い出などのコメントをいただきました！

## 藤井さんの第一印象

静かでまじめな方です。今も、仕事中は静かなのですが、仕事の合間に話す博学で幅広くいろいろなことを知っておられ、とても面白い方です。

## 藤井さんとの思い出

「チョコレートのお土産」が思い出に残っています。以前、藤井さんがオーストリア、チロル地方に海外旅行に行かれたとき、私にだけ、とてもおいしいチョコレートを買ってきてくれました。私にだけ。藤井さんにしてみれば、事務所の女の人というお心遣いだったのだらうと思いますが、私にしてみれば、私だけ！という状況に、にんまりいたしました。

## ずばり、あなたにとって藤井さんとは？

「知恵袋」です！

## 藤井さんの尊敬しているところ

物静かでありながら自分の意見をきちんとお持ちで、時々事務所で発揮される所です。

## 藤井さんにメッセージをお願いします！

いつも話を聞いていただき、ありがとうございます。 「それはねえ」から始まる言葉をいただくと、「それもそうかなあ」と安心いたします。今後とも、よろしく願っています。



大阪支店  
とどわ ゆきえ  
戸澤 幸恵さん  
にお聞きしました！

## 藤井さんの第一印象

当時の優しい笑顔は、現在でも変わっていません。しかし、仕事に対して真面目に取り組むという姿勢は、現場が違っていても伝わってくる程です。また、「今どのような仕事しているのか」という風に尋ねた際には、快く教えてくださいました。親しみやすい方です。

## 藤井さんにメッセージをお願いします！

明るく楽しいお人柄を大切に、これからもお元気に長く仕事を続けて欲しいなと思います。中々お仕事を一緒にする機会は少ないですが、これからもよろしく願っています。また、最近は状況が難しくありますが、みんなを誘って飲みに行きましょう！

大阪支店 業務部 部長

みす ひでふみ  
翠 秀文さん  
にお聞きしました！



ようこそ千代田塗装工業へ！

# 中途入社社員紹介

今年入社された松田さんについてご紹介します。  
みなさまどんどん交流を深めていきましょう！



まつだ ひろき  
業務部 松田 啓希さん

入社日：2020年5月  
出身：兵庫県姫路市

## 趣味

ゲームと漫画です。ゲームはPCを主に使っています。漫画は今流行りの「鬼滅の刃」を読んでいます。

## 最近ハマっているもの

ゲームはApex Legends(エーペックスレジェンズ)にハマっています。あとは音楽を聴きながらドライブしたり、音楽を聴きながらゲームするのにハマっています。

## 自身を動物に例えると……？

犬 動物診断をしたら犬でした。

## 前職の仕事について

電気管理技術者として、キュービクル内の点検や高圧電線の点検を行っていました。

## 入社決め手

電気科を卒業したのですが、土木系にも興味があり、面接のときに「未経験でも歓迎」と言っていたので入社を決めました。

## 意気込み

1年間で10種以上の資格を取得したいです！



必見

## 熱中症対策！



## 水分補給の方法

人間の身体は体重の約60～65%が水分で構成されています。この水の働きで栄養の運搬、体温調節などが行われ、健康を維持しています。

人間は汗などとして1日に約1L、尿や便として約1.3L水分を排出しています。水分が不足すると脱水や熱中症を、過剰に摂取すると水中毒となり、身体の倦怠感や消化不良を起こします。



上手に水分補給をして、暑い夏を乗り切ってくださいね♪

## 水分補給のPOINT

- ☑ 一度にたくさん飲むのではなく、1回にコップ1杯(200ml)の水を1日に6～8回飲む。  
※特に朝起床時、スポーツの前後、入浴後、就寝前の水分補給は大切！
- ☑ 水分だからといってカフェインを多く含むものやアルコールはNG  
※カフェインやアルコールには利尿作用があるため、飲んだ分以上の水分が体から出ていってしまう。カフェイン入りの飲み物を飲んだときは水と一緒に飲むようにすると、カフェインの効果も得ながら体の水分を保つことができる。
- ☑ スポーツドリンクは、運動をして大量に汗をかいたときに、運動直後に飲みましょう。

